



新年、明けましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい希望に満ちた平成28年の新春を健やかに
お迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は「申」になります。「さる」と言えば日
光東照宮の「三猿」の「見ざる、言わざる、聞かざる」の教え
が有名です。これは、「感性柔らかな幼少期には、教育上ふさ
わしくないことを見たり、言ったり、聞いたりしないで、素直
な心のまま成長しなさい」という教えを示すとも言われていま
す。この教えを実践するにはまず、大人社会のしっかりとした
確かな生活の基盤と、安心・安全な住みよいまちづくりをすす
めることが重要となります。

全国の都市をデータで比較する東洋経済新報社発行の「都市
データパック2015年版」によりますと、住みよさの総合ラ
ンキングで、大竹市は全国で118位、広島県内で1位、中国四
国で6位と、前年に比べ大幅に上昇したという結果が出ていま
す。本年も「笑顔・元気 かがやく大竹」の実現に向けて心を
一つにして、さらに住みよいまちづくりをすすめていきましょう。

市議会は、市民の皆様の声を市政に反映する取り組みとして、
昨年に引き続き議会報告会を今年も開催します。多くの皆様
のご参加をお願いいたします。「皆様の思いや願いが正しく届け
られている市政」であるかを常に問いながら、より一層議会改革
を推し進め、幅広い世代の皆様の「意思」と「市政運営」との
距離を縮めていきたいと考えております。

今後ともご支援ご協力を心からお願い申し上げますとともに、
この一年が皆様にとって幸多い年となりますことをお祈りいた
しまして新年のごあいさついたします。

大竹市議会議長
児玉 朋也

新年、明けましておめでとうございます。市民の皆様方には、
すがすがしい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年、市政にお寄せいただきましたご支援に対し厚くお礼を
申し上げますとともに、市民の皆様のご多幸とご健康を心から
お祈り申し上げます。

「地方から元気に」。現在、多くの自治体で地方創生の名のも
とに、地域を元気にする取り組みが行われています。大竹市に
おいても市民の皆様が幸せを感じながら充実した人生を過ごし
ていただけるよう、『大竹市まち・ひと・しごと創生総合戦略』
を策定したところです。

私は、まちが人をつくり、人がまちをつくっていくものだと
思っております。イベントや会合などで、さまざまな市民の皆
様と接するなかで、皆様のまちへの愛や誇りを感じさせていた
だいています。大竹を愛し、関わりを持ってくださる皆様が数
多くおられるということは、まちの宝であり、ありがたいこと
だと思っています。

これまで先人の皆様が、その時々「今」を見つめ未来に希
望を持ってすばらしい大竹をつくってくださいました。現在を
生きる我々世代には、その意思を引き継ぎ、未来につなぐ役割
がございます。まちの財産である「人」の力を結集して、人口
減少社会を迎えた中でも、少しずつでも発展し続けていけるよ
う、皆様と一緒に挑戦し続けて参りたいと考えています。
これからもまちへの愛情とご支援をよろしくお願いいたします。

本年が皆様にとりまして平穏で素晴らしい年でありますよう、
心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

大竹市長
入山 欣郎



賀正

2016

